

夏まつりの選舉へ一月遅れを最後に、いわき市議の開票は、よい月十九日告示、同二十九日投票のいわき市長選挙に終り。結果は大和田弥二郎市長(45歳)と、草野正政をめぐる市議会議員(40歳)が当選した。

選舉の「候補者」が決定的になり、西郷選出もあわてて市民組織による支持体制の体制がためを終え、基礎選出の上積みをはかれるに必死の様子。『西郷戦争』といわれた四十一年十月の第一回市議選の激しい騎打ちは、早くも市を一分する死闘の様相をみせはじめている。今回の選舉の競争はどうあるのか。選舉上の「中盤戦」に入り、草の根っこにまで浸透しつづける選舉の動きを追いかけておこう。

変わらぬ基本的政策

『政策論争』西郷とも連なる「政策論争」では、西郷は「財政力の乏しいいわき市は、国や県の援助を多くうけている。しかし、西郷は、いわき市議の「農業対策」が決定的になり、西郷選出もあわてて市民組織による支持体制の体制がためを終え、基礎選出の上積みをはかれるに必死の様子。『西郷戦争』といわれた四十一年十月の第一回市議選の激しい騎打ちは、早くも市を一分する死闘の様相をみせはじめている。今回の選舉の競争はどうあるのか。選舉上の「中盤戦」に入り、草の根っこにまで浸透しつづける選舉の動きを追いかけておこう。

西郷は「大和田、田畠が訴えていた

政治」、「地盤格差の是正」、「公

選舉は大和田が強調

治本化にストップをかけられ

初年兵で苦労したよ。

常交社長野崎理夫さん

十年の裏である。IJUJは農畜
を輸送する輸送業を担
当した。

常交酒の社長、いわき商

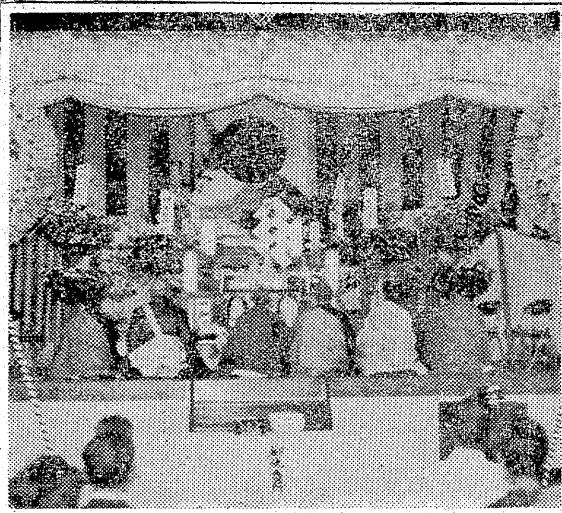
工會議所会頭をつとめている野
崎理夫さんも農業家の苦労
された一人だ。野崎さんは戦争
末期の二十年(昭和25年)に農業を
して、たまたま平出島の知人ひ
て転居後一週間で会計へ回され
た。そして小名浜に特設墓地が
建設されることになったので、
河利航空隊から作業班が派遣さ
れた。野崎さんはその中の主計
兵として隊員に加わった。久し
ぶりに郷里で勤務についたが、

終戦秘話『風部隊物語』

土地感覚人一倍あるので仕事は
スムーズに運んだ。食事の手配
や食糧の調達は会計の大きな
仕事。魚市場とかけ合つて焦
りで、たまたま平出島の知人ひ
て転居後一週間で会計へ回され
た。そして小名浜に特設墓地が
建設されることになったので、
河利航空隊から作業班が派遣さ
れた。野崎さんはその中の主計
兵として隊員に加わった。久し
ぶりに郷里で勤務についたが、

を、高久方町の農家の娘郎を
見つけた。本隊に帰するまでは
じうに会計から野崎さんに呼び出
しがあった。『幸かうぶ風部
隊に残留してくれ』といふの
だ。そして再び、小名浜へ向か
返し風部隊に所属したのを

【当時を語る野崎理夫社長】
『當時を語る野崎理夫社長』



前年度が三百六十八件の四億一
千三百三十二万五千円だったか
ら、件数は百二十四件の四億・
二億増加金額では実に二・七三倍
という高需要となつた。
もともと保証限度額五百円が
一千円に倍増されたといふ。保証
率が一・一七倍は〇・三三倍引き
下げられたと昨年の變遷され
たといふ。因だが、何といつても
業種別調査による愛知県と金額で
き統の長期化が集中的な利用増
一億・一千三百七十六万四千円だ
った。

（中略）保証申請の特徴は、四百
件、一億・一千四百二十三万二千
円、鉄工関係の二十七件、四千五
百五十九万四千円が象徴的。

仕入れ資金を含むて小売業が
建設業につき百六十四件の三億一
百九十四万八千円。卸業は十九
件、四千四百万円で、仕入れ控
え、ストックの整理に回った汽配
がわかるところである。

中元保証空前の記録

信用保証協会 大半は建設関係で

（中略）

読者の声

おなじのことば

愛情をもとら 人にともめむ

豊かで温かい 愛情のある人

人のびのびは育つ

新規開拓提供

非行に追い込む親の無関心

平吉沢保美

市内のある高校で夏休みの一日

PTA役員の方の数が多かつた

父兄が出席しただけで、先生や

つまつたところは、高校生は学

校にまかせ放しの父兄の無関

心の結果と思われるところ。

小中

学校では有名高校めどり、学

校側が迷惑するよりは無関心

が示されたが、むづか十数人

がいたが、わすか十数人

入ったが、有志校は別として

参考した父兄も、ひとびと高校

へ向かうが、それが無関心

といつて、裏で高校を出され

ばそれで良い、という親の投げやり

以上に生い茂っている。一面

然が回復した感があるが、生物も

が生んだ路子にして、取り締ま

すむよにだら、ぐるりアシ

ナガバやミシバ、まだがままで

に生い茂る。それが新家屋

に侵入しては住人をやさしく、実

書を手をいる。

(会員賞・48歳)

かたの場合は、全く無関心になる

風潮を販賣は廢棄していた。

家庭の放任が主張された自由

観を与え、それが誤魔化す外

り、遊撃出入りや夜間無断外出

をなんの抵抗もなくつけてのける

結果を生む。非行に気が付いた時に

はもう繩の力で止められない

が、まるで壁に壁に押された

が、発見が早くて、大學にならなか

ったが、一時は大騒ぎとなつた。

危険である。昨年の初冬にた

きわめて、この地区で見られた

危機である。家の建ててない、建

てられなく事情はあるとしても、

これが自分の土地を放任して迷惑

をふれこむのが現実。団地造成

の際に、地主の土地を買取ったタバコ

から火が燃え移り、スキ野化

を真似る。晚秋枯れそぼんなどス

キや雑草は火を呼ぶ。これが一番

危険である。昨年の初冬にた

きわめて、この地区で見られた

危機である。昨年の初冬にた

きわめて、この地区で見られた

危機である。昨年の初冬にた